

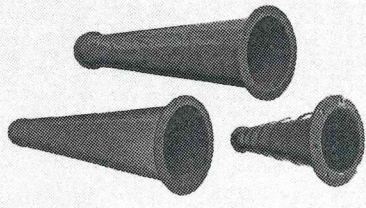
# 国交省NETISに登録

## 流浸 工業 リユースコートLight

流浸工業(株) (大久保秀俊社長) が製造を行っている内外面PVCコーティング軽量鋼管「リユース

コートLight」は写真左と「クリモト臭突管」が、国土交通省の運営する新技術情報システム「NETIS」に登録された。これを踏まえ、既存分野への更なる拡販に努めるとともに、新規ニーズの開拓に注力していく。

NETIS (New



Technology Information System・新技術情報提供システムとは、

新技術の開発と活用促進に向けた情報共有・提供を目的として、国交省による厳格な審査により登録認定・運用されているシステム。同製品は一・六トン板厚の鋼管に板厚六トンの鉄板フランジを両側溶接したパイプに流動浸漬法によって全面PVCコーティングを施したコーティング鋼管(550A以上は鋼管板厚二・二トン)で、SGP鋼管に比べて重量が約五分の一程度と現場施工にメリットがある。またPVCでコーティングされている事により臭突管(主に厨房除外装置や排水処理装置などで発生した硫化

水素等を含む腐食性のある気体を排気するための配管)等で発生する硫化水素によって鋼管が腐食されることがなく、耐候性にも優れた樹脂であるため屋外使用も可能だ。

すでに東京丸の内・大手町界隈の大型ビル、名古屋駅前大型ビル、大阪梅田界隈のビル、国立大学、東京・横浜・名古屋・大阪を含む全国の大型ホテル、マンション、病院、学校など多くの使用実績がある。今回NETISに登録されたことにより一層の拡販と新規ニーズの開拓に努めていく。

展開サイズは150A〜600Aまで直管のほか、各種継手、割フランジ等も対応が可能。また特注対応も行っており、

角丸管や固定金具付き管等も製作できる。

問い合わせは072-1362-1333へ。